

人類は、感染症とのたたかいを繰り返し、苦難を乗り越え大切な暮らしをつないできた！

感染症

細菌やウイルスなどが、もたらす脅威を「乗り越え・学び・今日がある」！

私たちにできること：感染症の歴史と脅威を認識すること！、ワクチン接種と対応策を！

日常と隣り合わせにある「**感染症の歴史と脅威**」の認識を

塩野義製薬
資料より引用

14世紀「ペスト菌」

古代ローマや中世ヨーロッパでは「黒死病」と呼ばれ、猛威を振るい数百万人の命（人口1/3）を奪った。検疫や個人防護具が生まれ、衛生環境の改善に取り組む試みが始まった。

18世紀「天然痘ウイルス」

紀元前から存在、16世紀にはアステカやインカ帝国の衰退にも影響。18世紀にはジェンナーの研究で天然痘ワクチンが開発、1980年5月にWHOより根絶が宣言。

19世紀「コレラ菌」

コレラ菌に汚染された水や食べ物を摂取することでかかる病気。19世紀以降、爆発的な流行を引き起こし大きな影響を及ぼす。水衛生の欠如、食品衛生の重要性を再認識させた。

20世紀「スペイン風邪（インフルエンザ A/H1N1）」

1918年から突如 全世界に広がる。感染者数は約5億人、数千万人が命を落とす大流行となった。この経験を通して、マスク着用・患者を隔離して治療する取り組みが始まった。

2002年「新型のコロナウイルス SARS」 / 2012年「MERS」

SARS：重症急性呼吸器症候群が アジア・カナダを中心に拡散。MERS：中東呼吸器症候群が中東で発生、人流で地域・国へ拡大、集団発生が認められ、国際的な連携が求められた。

2009年「新型インフルエンザ」今年は9月から感染拡大

10年～40年周期で発生。4月にメキシコで発生、世界中に広がった季節性インフルエンザ脅威の感染力・拡散で混乱が。ワクチン開発や予防策など大規模な取り組みが行われた。

2019年「COVID-19（新型コロナウイルス感染症）」まだ続いている

100年に一度の危機！。人々の記憶に深く刻まれることとなった今回のパンデミック。社会不安が広がり、2020年1月30日 WHO「緊急事態」宣言。行動制限で日常の営みが大きく変化。生活変化、感染恐怖、人を失うなど出口の見えない不安が世界中に広がった。

「薬害耐性（AMR：Antimicrobial Resistance）」

細菌やウイルスが薬に対する抵抗力を持ち、薬で増殖を抑えられなくなる。毎年70万人以上の命を奪う。特別な対策を行わなかった場合、2050年には「がん」による死亡者数を上回り、年間1000万人にまで増加すると予測されている。

「3大感染症：HIV/エイズ、結核、マラリア」

未だに低/中所得国を中心に毎年数百万人の命を奪う。科学進歩や多くの国際支援の結果、勢いは低下傾向にあるが根絶は難しい感染症。貧困と感染症の負の連鎖を断つことが必要。

インフルエンザ・新型コロナ感染症の推移

厚労省・大阪府・NHK
国立感染症研究所 資料より引用



— 会員の皆さまへお願い !! 「感染症の脅威」 私たちにできること —

- 「感染症」は、人類誕生以来 猛威の歴史を直視! いつ新たな感染症が現れるかも?!
- ❖ 冬に向けインフルエンザ再拡大時期!、飛沫/接触感染が原因、適切な感染対策を!!
- 乗り物・買い物など混雑している場所には、マスク適宜着用!! ● ワクチン接種を!!